

SP II プラグコードコネクタ(1P用)装着方法

- * プラグコード外径は7mmが標準です。それよりコードが太い場合はコードを加工して下さい。
- * リーク防止のため、プラグコードは新品、またはそれに近い良品を使用して下さい。



1、プラグコード芯線を15mm剥きだす。



2、ブーツをコードに被せ芯線を折り返す。



3、コネクタ金具を被せ、後部をカシめる。カシメ工具がないときは、ラジオペンチ、プライヤなどでなるべく小さく丸める。金具の先端はやや開いておく。



4、コネクタ金具が見えなくなるまで(コイル穴底部まで)コイルに押し込む。



5、ブーツを奥まで被せる。

* 芯線について(1P、2P共通)

芯線が銅線数本よりのもの(上図)はそれを芯線として折り返す。

細い銅線が小さくコイル状になっているものは、コイル状部分全体を芯線として折り返す。



プラグコードコネクタ装着方法(2Pコイル用)

プラグコード外径は7mmが標準です。8mm以上の場合、やや窮屈なのでブーツ/コードに多めに潤滑材を塗布する。コイルに被さる部分にはなるべく塗布しない。

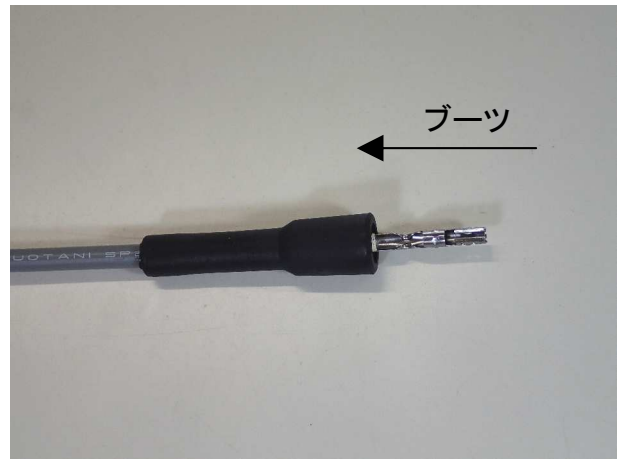


1、プラグコード芯線を15mm剥きだす。コード外側を15mm剥く(内側の直径は約5mm)。

2、コネクタ金具を圧着工具(ない場合はプライヤー可)でカシめる。



3、コード、ブーツに潤滑材を多めに塗布する。



4、ブーツを被せる。



5、コネクタ金具をコイルへ押し込む。コードを曲げる必要がある場合は、コネクタのくびれた箇所を曲げる(15°程度まで)。



6、ブーツを奥まで被せる。ここまで潤滑剤が乾かない内にすばやく行う。